

広島県告示第586号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第4項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

令和7年6月16日

広島県知事 湯 崎 英 彦

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 三菱ケミカル株式会社 代表取締役 筑本 学
工場又は事業場の所在地及び名称	広島県大竹市御幸町20番1号 三菱ケミカル株式会社 広島事業所

2 申請の内容

71の2 イ 科学技術研究の用に供する洗浄施設1基を設置する。また、74 特定事業場から排出される水の処理施設2基のうち、1基は構造を、もう1基は汚水等の量の変更をする。さらに、汚水等処理施設3基の汚水等の処理方法を変更するとともに、排水口1基の排水の量を変更する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その1)新設

種	類	71の2-イ 科学技術研究の用に供する洗浄施設 1基 (水処理パイロット施設流し台)
能	力	—
工 期 等	工 事 着 工 予 定 年 月 日	許可後直ちに
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	着工後3ヶ月
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに

使用 方法 の 状 態	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		断続(8時間/日) (季節的変動なし)		
	項 目		通常	最大	
	排出 され る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度(単位:水素指数)		6.0~9.0	
		生物化学的酸素要求量	(単位: mg/L)	—	—
		化学的酸素要求量		50	500
		浮遊物質		6	60
		窒素含有量		30	300
		リン含有量		1	300
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)			1	7
	汚水等の排出先		凝集沈殿処理施設		

(その2)変更

		変更前	変更後	
種 類		74 特定事業場から排出される水の処理施設 (凝集沈殿処理施設(共同処理施設 CA-001))		
工 期 等	工事着工予定年月日	—	許可後直ちに	
	工事完成予定年月日	—	着工後3ヶ月	
	使用開始予定年月日	—	完成後直ちに	
使 用 の	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	24時間/日、連続 (季節的変動なし)		
	項 目	通常	最大	通常 最大

方法	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	33,807	34,362	33,678	34,244
----	---	--------	--------	--------	--------

(その3)変更

		変更前	変更後
種	類	74 特定事業場から排出される水の処理施設 (活性汚泥処理施設 (共同処理施設 CA-002))	
工期等	工事着手予定年月日	—	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	—	着工後3ヶ月
	使用開始予定年月日	—	完成後直ちに
主要寸法 (単位: m)		原水槽1 7×80×3 原水槽2 7×11×3 曝気槽 8.8×19×4.3 沈殿池 19.5×19.5×3.5 曝気槽 7×52.5×3 浸漬膜槽 7×12.1×3.6	原水槽1 7×80×3 原水槽2 7×11×3 曝気槽 8.8×19×4.3 沈殿池 19.5×19.5×3.5 曝気槽 7×52.5×3 浸漬膜槽 7×12.1×3.6 L3 廃水槽 24×28×10.5

(2) 汚水等の処理の方法

(その1)変更

		変更前				変更後			
種	類	凝集沈殿処理施設 (共同処理施設 CA-001)							
工期等	工事着手予定年月日	—				許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	—				着手後3ヶ月			
	使用開始予定年月日	—				完成後直ちに			
使用	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大

の方法	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	33,809	34,364	33,807	34,362	33,680	34,246	33,678	34,244
-----	--	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

(その2)変更

		変更前	変更後
種	類	凝集沈殿処理施設(共同処理施設 CA-002)	
工期等	工事着手予定年月日	—	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	—	着手後3ヶ月
	使用開始予定年月日	—	完成後直ちに
主要寸法(単位：m)		原水槽1 7×80×3 原水槽2 7×11×3 曝気槽 8.8×19×4.3 沈殿池 19.5×19.5×3.5 曝気槽 7×52.5×3 浸漬膜槽 7×12.1×3.6	原水槽1 7×80×3 原水槽2 7×11×3 曝気槽 8.8×19×4.3 沈殿池 19.5×19.5×3.5 曝気槽 7×52.5×3 浸漬膜槽 7×12.1×3.6 L3廃水槽 24×28×10.5

(その3)変更

		変更前				変更後			
種	類	pH調整溝							
工期等	工事着手予定年月日	—				許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	—				着手後3ヶ月			
	使用開始予定年月日	—				完成後直ちに			
使用	項目	処理前		処理後		処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大

の方法	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	43,247	44,072	43,247	44,072	43,118	43,954	43,118	43,954
-----	--	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

(3) 排出水の汚染状態
(その1)変更

排水口名	項 目	変更前		変更後	
		通常	最大	通常	最大
処理第1	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	85,534	88,035	85,405	87,917

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

令和7年6月16日(月)から令和7年7月7日(月)まで

(2) 縦覧方法

書面の縦覧場所 広島県環境県民局環境保全課及び広島県西部厚生環境事務所環境管理課並びに大竹市環境整備課

インターネット <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/juuran-seto.html>